

# 須恵

2015  
**193号**  
MAY

平成27年5月1日発行

発行/須恵町議会 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL/092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX/092(933)6579



## 3月定例会 主な内容

- 83億7千万円 平成27年度一般会計予算を可決 **2▷**
- 平成27年度事業の目玉 **6▷**
- ここが聞きたい (一般質問) **8▷**
- なんばしよと? (獅子舞) **16▷**

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち「新一年生」

# なんばしよと? 第16回

地域の特徴

## 獅子舞 (乙植木)

須恵町の地域の特徴や伝統行事等を紹介いたします。そこで今回は、「獅子舞」ってなんばしよと?



いざ出陣

### 氏神様に奉納

乙植木天満宮では、年間4回の大祭があります。

1月に新年を祝う新年祭・4月には収穫祈願に加え初老賀(41才)と還暦(60才)のための春の大祭・7月に疫病予防を祈願する夏の祭典・12月に収穫と無病に感謝する新嘗祭です。

いずれも無病息災、家内安全、収穫祈願などと、医学や科学などが発達していない時代の神頼みですが、これを通して融和をはかっています。

### 子ども会主催の獅子舞と相撲

獅子舞や奉納相撲もこの一環とされていて、六月楼と位置づけられています。

日程は7月14日が相撲、翌15日が獅子舞でしたが、今はこれに近い土日に行います。



かすやのお宝百選認定証

御花の収入も伴い、子ども会の大事な行事になっていきます。起源は不明ですが、私も50年ほど前から参加しています。獅子舞は、子ども会の行事ですが、現在は中学生もお手伝いをしています。獅子舞では、子どもたちが「四四の十六文で祝うた」と、おらびながら、六頭の獅子が乙植木区内をまわり、人々の無病息災を祈って住民の頭に獅子をかぶせます。



のこったのこった

### 編集後記

新メンバーで議会の編集を開始してから、4年が経過しました。議会での審議内容や一般質問、追跡記事などを掲載し、新企画「なんばしよと?」では、須恵町の特徴ある祭りや伝統行事を取り上げ、取材をとおして町民の方々と触れあってきました。

楽しみに読んでいただけるよう、見やすく・わかりやすい紙面づくりに取り組み、平成27年1月「第29回町議会広報全国コンクール」で奨励賞をいただきました。次号からの新委員による広報も、すばらしい内容になることを確信しています。4年間のご愛読ありがとうございました。

今村桂子

- 発行責任者  
議長: 三角 良人
- 広報特別委員会  
委員長: 今村 桂子  
副委員長: 合屋 伸好  
委員: 百田 輝子  
委員: 田ノ上 真

平成27年度当初予算を可決

# 魅力あるまちづくりを



開会を宣言する三角議長

平成27年第1回定例会は、3月3日から19日までの17日間で行われ、提案された議案25件および議員提出議案1件は、原案のとおり可決されました。

## 待機児童解消に

3月議会では、平成27年度の当初予算を審議し、すべての会計予算が可決されました。一般会計は、総額83億7千万円（前年度比5・8%増）と、過去最大の予算規模となりました。

### 一般会計

#### 歳入

町税の総額は、25億9931万7千円（前年度比1・1%増）で2885万円の増収を見込んでいます。

地方消費税交付金は、消費税率引き上げの効果により、1億4千万円増額の3億8千万円を計上。

国庫支出金は、子ども・子育て支援新制度開始に伴う施設型給付費、障害者自立支援給付費、社会保障・番号制度システム整備費補助金など、あわせて9億7752万5千円（2・3%増）となりました。

分担金及び負担金では、中学校ランチサービス負担金2160万円が新規に追加されました。

#### 歳出

#### 須恵町独自の待機児童支援事業スタート

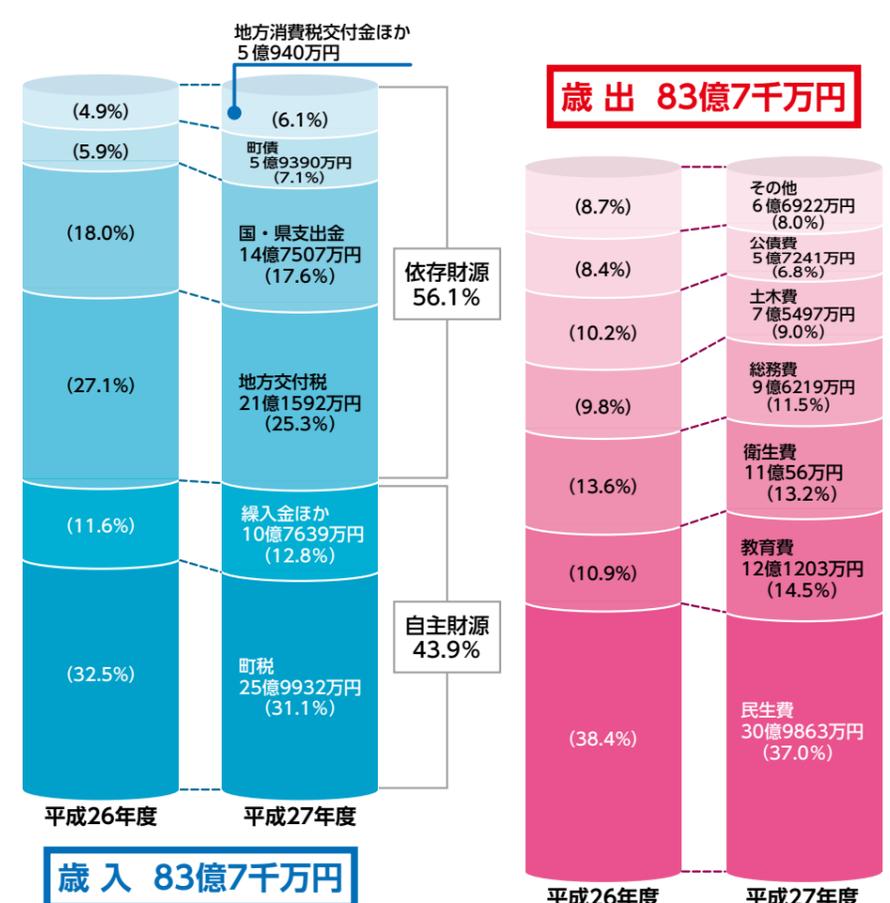
子ども・子育て支援の新規事業として、平成27年4月から須恵町独自の待機児童支援事業がスタートし、1104万円の事業費が計上されました。

認可保育所に入所できず、届出保育所を利用している児童の保護者に対して、経済的負担を軽減することを目的として、保育料差額の半額を、限度額の範囲内で支給するものです。

また、総務費では、統一地方選挙の費用2087万5千円、公共施設等総合管理計画策定業務委託料1千万円、自治体クラウドサービス提供業務および社会保障・番号制度システムの導入経費などが増額要素となり、9億6219万1千円（24%増）となりました。その他、ごみ袋製作費3545万6千円、通学路交通安全対策工事請負費1千万円、南部三町モ

27年度の事業は、6〜7ページの「事業の目玉」でもご紹介しています。

#### 歳出 83億7千万円



※1万円未満は四捨五入しており、合計額が一部一致しません。

インターネットサイレン吹鳴システム整備工事負担金2200万円、中学校ランチサービス業務委託料3040万円、須恵中学校校舎外壁改修事業費5200万円などが計上されています。

#### ※ 債務負担行為

- ▽アザレア幼児園新築工事
    - 期間 平成27年度〜28年度
    - 限度額 7億5千万円
  - ▽ネットワーク・無線スポット機器リース
    - 期間 平成27年度〜32年度
    - 限度額 4100万円
  - ▽コンビニ交付対応機器リース
    - 期間 平成27年度〜32年度
    - 限度額 1600万円
- などが設定されています。

（全員賛成で可決）

※債務負担行為  
1つの事業や事務が単年度で終了せず、後年度においても負担（支出）が必要になる場合に、あらかじめ後年度の債務を決めておくこと。

### 平成27年度 各特別会計予算 (いずれも全員賛成で可決) ※1万円未満四捨五入

<p>水道事業会計</p> <p>&lt;収益的支出&gt;</p> <p><b>5億8942万円</b></p> <p>前年度比 1376万円増 (2.4%)</p>	<p>公共下水道事業特別会計</p> <p><b>12億700万円</b></p> <p>前年度比 1239万円増 (1.0%)</p>	<p>国民健康保険特別会計</p> <p><b>38億7500万円</b></p> <p>前年度比 5億3186万円増 (15.9%)</p>
<p>&lt;資本的支出&gt;</p> <p><b>3億3920万円</b></p> <p>前年度比 5402万円減 (-13.7%)</p>	<p>農業集落排水事業特別会計</p> <p><b>7800万円</b></p> <p>前年度比 147万円減 (-1.8%)</p>	<p>後期高齢者医療特別会計</p> <p><b>2億8800万円</b></p> <p>前年度比 2131万円増 (8.0%)</p>



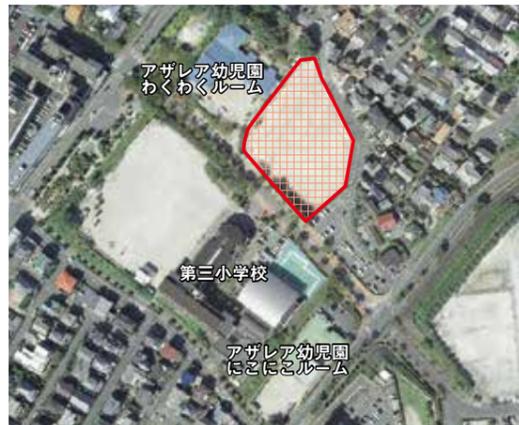
# 平成27年度事業の目玉

## アザレア幼稚園新築工事

7億5000万円

全国的に少子化が危惧される中、須恵町では、就学前児童が増加傾向にあります。保育所待機児童も年々増加していることを受け、アザレア幼稚園を現在よりも規模拡大し、山の神グラウンドに新築します。

新園舎は、RC造り2階建て、延床面積約2780㎡で、平成28年度中に開園予定です。(27年度・28年度の2カ年事業)



建設予定地（山の神グラウンド）

## 旅石～乙植木線舗装改良工事

3750万円

町道旅石～乙植木線は、須恵町と粕屋町を連絡する幹線道路の一つで、九州自動車道に沿って伸びています。

大型車の通行量が多く、舗装の破損が発生しているため、安全で円滑な交通を確保できるように、舗装改良工事が行われます。



## プレミアム付き商品券発行事業

900万円

国の交付金を活用して、消費者の生活支援、地域や商店の商業活性化を図るため、須恵町商工会が発行するプレミアム付き商品券のプレミアム率分（20%）および事務経費を助成する事業です。

商品券は、平成27年7月12日から販売予定です。



商品券のポスター（イメージ）

## 中学校ランチサービス

3040万円

子育て支援策の一つとして希望者に弁当を提供するランチサービスが5月11日から始まります。

望ましい食習慣や食生活を改善する力を育むことを目標に、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、おいしく安心安全な弁当が提供されます。

1食あたりの自己負担額は270円です。



メニューの一例



個人番号カード（イメージ）

## 社会保障・税番号（マイナンバー）制度

2397万円

複数の機関に存在する個人情報をもとに同一人の情報であることを確認を行うための基盤であり、住民票を有する全ての方に一人ひとりの番号を付して、社会保障・税・災害対策の各分野で活用されます。

平成27年10月から個人番号通知が開始、平成28年1月から希望者に個人番号カードが交付される予定です。

## 地方版総合戦略策定

1000万円

- ・急速に進む少子高齢化に対応
- ・地方の人口減少に歯止め
- ・それぞれの地域で住みよい環境を確保
- ・将来にわたる活力ある社会の維持

これらを目的に、今後5カ年の目標や基本的方向、具体的施策をまとめた「地方版総合戦略」を策定するものです。

## 胃の健康度チェック事業

100万円

血液検査で『ピロリ菌の有無』と『ペプシノゲンの量』を測定し、胃の粘膜の健康度をチェックします。

40歳～70歳の5歳刻みの方を対象に、胃の病気になりやすい状態であるかどうかを調べる検査で、胃がん検診とセットで受けていただく事業です。

※質問の全文を記載しています。  
※「問」については、議員が提出した通告書どおりに掲載しており、編集は行っていません。



答弁中の中嶋町長

ボランティア推進と把握の一本化は

ボランティア養成講座を実施

**問** 須恵町では、多くの方がボランティアとして活動され、町づくりに貢献されています。ボランティアの把握は、各ボランティア組織と管轄の課などで行われていますが、一人の人が複数のボランティア組織に入っています。

平成25年12月議会での私の一般質問で「ボランティア名簿を整理、窓口を一本化し、

連携から融合へ向け一元化を図る」と答弁されました。その後の進展は怎么样了なっていますか。ボランティアの高齢化・固定化がすすんでいます。若い世代への参加呼びかけ、養成講座の開催などの対策をお考えですか。

**答** 中嶋町長

総務課で、ボランティアの方の把握はしていますが、すべての団体や登録者を網羅するまでには至っていません。



今村 桂子 議員

問い合わせについても、窓口となる総務課よりも、関係各課や団体窓口で直接お尋ねになるケースが多いようで、窓口の一本化は、必ずしも必要ではないと思

っています。

また、若い世代のボランティア参加は必要だと思いが、自分の生活で精一杯という方が多い社会状況にあることや、ボランティアの4原則（自発性・無償性・利他性・先駆性）により、自分自身の考えで始める活動であり、誰かに強制されたり、義務として



一番田区小地域ボランティア「ほがらか」



点訳サークル「ぶどうの会」

て行わせる活動ではないと考えます。

養成講座の開催については、福祉部門では、基本的な知識のほか専門性が問われるため、共生のまちづくり推進協議会など関係機関と連携して、独自のボランティア養成講座を27年度に実施する予定です。

組織は人なり、行政マンとしてのプロ意識を

さらなる職員研修を実施

**問** 平成17年度から22年度まで、6年間で計画期間として「須恵町行政改革集中プラン」を策定し、行政改革が進められてきました。その成果もあり、現在では、基金も蓄えられ、町の財政運営は安定してきました。計画策定後5年が経過し、新たなニーズの対応に、自治体の役割は拡大し、職員の皆さんは、日々大量な

事務処理に追われているのではないかと思います。

近頃、職員の不手際やミスが目立ちます。そこで事前の準備および外部に出す前のチェック体制の整備など、効率的な事務業務、行政組織づくりは確立されているのか町長にお聞きします。

**答** 今泉総務課長

須恵町では、2万7千人強の人口に対し、職員数は140人ほどで、近隣町に比べて少ない職員数で業務に励んでいます。

しかし、町行政は、営利を追求するものではないからこそ、その業務には正確性が求められます。住民サービスの

質を維持向上させていくためには、職員一人ひとりが、その能力を発揮し、組織全体として公務能力を高める必要があります。

常日頃から緊張感をもって業務に取り組み、二重・三重の審査を行い、複数の目でチェックすることは、職員として基本的な姿勢ですが、ミス

を犯したら隠さず、やり過ぎせず、お詫びしたうえ訂正し、速やかに対処することを徹底していきたいと考えています。

**答** 中嶋町長

仕事にトラブルはつきものだと思います。そのトラ



松山 力弥 議員



職員の実務風景

ブルを解決する能力をつけるためには、教育が必要です。今後、研修会等を開催し、職員教育を実施していきたいと思

# 町政を問う！

## 校区の再編とあわせて実施を検討

**問** 須恵町は、福岡150万都市のすぐ郊外に位置しています。

恵まれた立地条件と成熟した車社会は、交通網の整備拡充により、都市圏のベッドタウンとして、人口も少しずつですが増加し、その役割を担いながら独自の町づくりがなされてきました。

さらなる飛躍と調和のとれ

たニュー須恵町への願いから、行政区の再編成、地名・地番の見直しは、町民の町民による町民のための須恵町として意識改革が芽生えてくるものと確信しています。

官民協働による推進協議会の設置を期待しています。

**答** 中嶋町長

行政区再編は、市町村合併

よりも難しいと思っています。また、地番の見直し（住居表示）については、財政状況が若干上向きになってきているとはいえ、費用対効果の面から、すぐに実施できないのが現実です。

どちらも、将来的には、取り組まなければならない問題だと思っておりますが、須恵町では人口の増加が続いている

ため、現状を見据え、ある程度安定したときに、校区の再編とあわせて実施したいと考えています。

推進協議会の設置については、まず、区長会や27年度に設置する地方版総合戦略会議（仮称）等において検討していきたいと思っております。



藤石 豊 議員

校区別の各行政区世帯数・人口・小学校児童数 (平成27年4月現在)

行政区名	世帯数	人口	小学校児童数								
			1年	2年	3年	4年	5年	6年			
<b>第一小学校区</b>			佐 谷	795	1,964	103					
			上須恵	993	2,607	130					
			南米里	496	1,347	100					
			大島原	610	1,629	99					
			川子1	252	566	104					
			川子2	265	469	97					
			一番田	473	1,192	-					
			計	<b>3,884</b>	<b>9,774</b>						<b>633</b>
<b>第二小学校区</b>			須 恵	1,225	3,275	145					
			長 礼	183	464	144					
			城 山	454	1,124	143					
			藤 浦	152	413	130					
			甲植木	1,068	2,851	116					
			乙植木	693	1,873	107					
			旅 石	464	1,142	-					
			計	<b>4,239</b>	<b>11,142</b>						<b>785</b>
<b>第三小学校区</b>			新 原	1,045	2,677	58					
			山の神	511	1,226	78					
			西 原	271	683	63					
			旭ヶ丘	231	491	58					
			恵 西	255	555	72					
			昭 穂	361	939	43					
			計	<b>2,674</b>	<b>6,571</b>						<b>372</b>
<b>合 計</b>				<b>10,797</b>	<b>27,487</b>						<b>1,790</b>

### 文教厚生委員会

#### 高齢者が園児とスキミング

2月27日（金）社会福祉法人「熊本菊寿会」が運営する施設を訪問しました。

特別養護老人ホームと有料老人ホームの敷地内に保育園が併設され、高齢者と保育園児が触れ合う時間が設けられています。

特別養護老人ホームで行われている地域の高齢者対象のデイサービス事業で、併設する保育園の園児と一緒に、スキミングを取りながら、簡単な運動を行っています。保育園が併設される前よりも、デイサービスのプログラムがスムーズに進むことが多くなったとのこと。

また、参加者のほとんどは、認知症の症状がある方ですが、園児と接すること



デイサービスの様子

で、症状が少し和らぐこともあるようです。

保育園は、職員も利用できるため、職員の採用にも効果があり、雇用促進にも繋がっているように感じました。

住みよいまちづくりを進める中で、検討していく必要があると実感しました。

（報告者猪谷繁幸委員）

### REPORT

## 委員会レポート

### 総務建設産業委員会

#### 水を大切に

##### 水道水の確保

1月26日（月）水道事業に関連する3施設を視察しました。

須恵町を含む9市8町で構成する福岡地区水道企業団は、水道用水の安定供給のため、ダム建設や管路整備などの事業を実施しており、現在、新たな水源開発として五ヶ山ダムの建設を行っています。

また、水道用水供給事業として、筑後川から導水した原水を、牛頸浄水場で浄化し、構成市町に配水しています。

現在、須恵町が各家庭に配水している水道水は、須恵ダムなど、町の水源だけでなく、この福岡地区水道企業団からの配水が約6割を占めています。

#### ①福岡地区水道企業団

運営状況や供給量、料金などの説明を受け、洪水や災害発生時の対応、また供給コストの削減について協議しました。

#### ②五ヶ山ダム

ダム本体のコンクリート用骨材は、現地で調達されています。平成29年度完成に向け、着々と堤体工事が進められていました。



工事が進む五ヶ山ダム(那珂川町)

#### ③牛頸浄水場

安全な水を供給するため、薬品の注入や、細菌・生物・微量化学物質等の検査が重ねられ、厳しく管理されています。



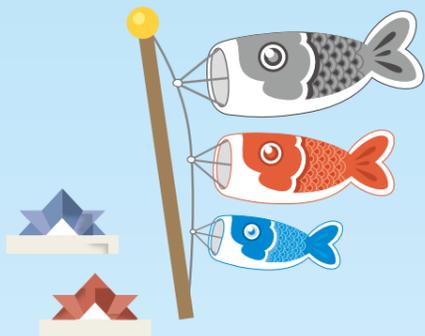
牛頸浄水場(大野城市)

日常生活はもとより、洪水や災害時にも、安定して供給ができるよう、整備が図られているものの、水源の確保には多大な経費と労力が必要です。一町民として、なお一層の節水が心がけたいものです。

（報告者松山力弥委員）

# たくさんの素敵な表情を

表紙シリーズ「未来を担う子どもたち」4年間の軌跡



# ありがとうございました



# 広報全国コンクール 奨励賞を受賞



須恵町議会だより189号

第29回町村議会広報全国コンクールにおいて「須恵町議会だより189号」が、奨励賞（表紙写真部門）を受賞しました。

41都道府県234町村から応募があった広報紙の中から選考されたもので、福岡県の町村では、8年ぶりの入賞となりました。

表紙の写真は、シリーズ「未来を担う子どもたち」

と題し、須恵町の子どもにも焦点を当ててきました。少女の髪が春風になびき、タンポポを摘むしぐさに柔らかな表情。広がりがあり心和ませる背景。題字の位置も適切で、バランスのよい構図の表紙写真との評価をいただきました。

取材や写真撮影にご協力いただいた皆さまに感謝します。



…編集作業の様子…



このメンバーで編集しました



## 多年の功績に表彰状

◇全国町村議会議長会  
在職15年表彰

◇福岡県町村議会議長会  
在職15年表彰

柴田 真人 議員



町議会議員として多年にわたり地域の振興発展に貢献された功績に対して、柴田真人議員（文教厚生委員・4期目）が表彰を受け、3月19日、議場において伝達式が行われました。

今後も経験を活かされ、夢のある「まちづくり」「地域づくり」にご尽力いただきたいと思えます。

## 議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

## 議会の使命

3月議会が19日に閉会しました。メディアでは、4年間一度も一般質問がない議会、\*政務活動費を目的以外に使用する議員等の報道があります。

本町議会は、この4年間、一般質問も活発に行われ、須恵町がより良い町に進むよう議員も日々研鑽を重ねて参りました。

本年度は全国統一地方選挙の年であり、本町においても4年間の議員任期が終了し、議会議員選挙が行われます。先に行われた立候補予定者事前説明会には20

名の出席があったそうで、他町がうらやむような立候補予定者数です。

この広報が読まれる頃には、町民皆さまから付託をうけた議員が確定しています。今後も、二元代表制の一翼を担う議員は、議会の使命と議員の職責を認識し品位ある議会運営を実践してほしいものです。

### ※政務活動費

議員の調査研究、その他の活動のため必要な経費の一部として、議員あるいは会派に対して支給される費用のことです。須恵町では導入されていません。

## 固定資産評価員の選任

平松 秀一 氏 (上須恵区・60歳)

前任の大塚信夫氏が、平成27年3月31日をもって辞任のため、その後任として選任され、議会が同意しました。

## 議会事務局の人事



前局長  
合屋 栄一 氏



新局長  
吉松 良徳 氏

平成23年から4年間、議会事務局長を務められた合屋栄一氏が平成27年3月31日をもって退職されました。後任として、吉松良徳氏（前まちづくり課長）が就任されました。

## お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。申し込みの受付は、当日、役場4階議会事務局で行っています。(予約不要)

なお、次の定例議会は6月11日からの予定です。

## シリーズ 議会用語

### 「発議」とは？

議会の会議において、議員もしくは委員会が議事の対象となるべき問題を議長に提出することです。その問題が議案の場合には、発案または提案ともいいます。

## すえっ子未来ちゃん



作・田原ウーコ  
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <http://www.wooco.net/>